

## 特集：病院図書室と電子情報

## 電子メールで図書室が変わる

藤本 敦子

## 1. はじめに

当院では、平成7年9月より、臨床研究部の管理下でインターネットの導入・立ち上げが行われました。図書室においては平成8年4月より起動しはじめ、今ではホームページによる情報検索と、電子メールによる情報交換に利用しています。特に電子メールは、利用者とのコミュニケーションおよび業者との連絡手段として活躍しています。そこで、当院図書室での「メールの使い方」や「メールを使って何をしているか」を具体的に説明したいと思います。

## 2. メールの使い方

## (1) 全世界からメールを受け取る準備

メールアドレス(例：fujimoto@onh.go.jp)とパスワードを管理者に申請し、メールサーバーに登録してもらいます。

## (2) メールを読み書きするための準備(端末の設定)

使用機種はMacintosh Performa588、ソフトはEudora-J1.3.8.5です。メールを読み書きするためには、Eudora-J1.3.8.5の基本設定をしなければなりません。まず「操作」メニューから「設定変更」を選び、表示された環境設定ウインドウの各項目を設定します。(図1)

## (3) メールを書き方(図2)

[To:]には相手のメールアドレス [From:]には差出人(通常は電子メールソフトが自

動設定してくれます。)、[Subject:]には手紙の内容がわかるような題名、[Cc:] [Bcc:]には同時に届けたい人のメールアドレス、[本文]は、点線から下の部分に書き、メールの最後には署名を付けます。(署名については、自動設定も出来ます)

以上で、メールを送受信するための最低限の準備が整い、インターネットに接続しているユーザーとメール交換ができます。

## 3. 電子メールで何をしているか

当院では、文献を入手するにあたり、業者による代行サービス(L-palシステム)を利用しています。そこで、利用者との連絡手段としてメールが活躍しているのです。では、どのようにメールをやりとりしているか順を追って説明します。

## (1) ソフト(Eudora-J)を開き、表示された画面にパスワードを入力します(図3)。

## (2) メールが届いていると音やメッセージで知らせてくれます(図4)。

## (3) 受信簿でメールを選択しダブルクリックすると読むことができます(図5)。

「・」マークはそのメールがまだ読まれていないことを示しています。

## (4) 文献依頼のメールはリダイレクト転送画面に変更します(図6)。

利用者は、インターネットやCD-ROMからの検索データをメールに移し図書室へ依頼します。その依頼された画面の「メッセージ」メニューから「リダイレクト転送」を

POPアカウント:	<input type="text" value="fujimoto@ciel.onh.go.jp"/>		
本当の氏名:	<input type="text" value="Atsuko Fujimoto"/>		
接続機種:	<input checked="" type="radio"/> MacTCP <input type="radio"/> コミュニケーションツールボックス		
SMTPサーバー:	<input type="text" value="ciel.onh.go.jp"/>		
あなたの電子アドレス:	<input type="text" value="fujimoto@onh.go.jp"/>		
到着チェック頻度	<input type="text" value="60"/> 分毎		
Phサーバー:	<input type="text"/>		
電話接続の利用者名:	<input type="text"/>		
ウインドウ幅:	<input type="text"/>	TEXT保存時の所属アプリケーション:	<input type="text" value="TeachText"/>
ウインドウ行数:	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/> 添付書類の自動保存フォルダ:	<input type="text"/>
表示フォント:	<input type="text" value="Osaka-等幅"/>	署名デフォルト:	<input type="text" value="標準署名"/>
サイズ:	<input type="text" value="12"/>	<input type="button" value="Cancel"/>	<input type="button" value="設定"/>
印刷フォント:	<input type="text" value="Osaka-等幅"/>		
サイズ:	<input type="text" value="12"/>		

図1. Eudora-Jの設定

<<受取人未指定>>, <<名称未設定>>								
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> TAB	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="button" value="送信"/>
To:								
From:	fujimoto@onh.go.jp (Atsuko Fujimoto)							
Subject:								
Cc:								
Bcc:								
Attachments:								

図2. 新規メッセージ画面

fujimoto@ciel.onh.go.jpのパスワードを入力して:	
パスワード:	<input type="text"/>
<input type="button" value="Cancel"/>	<input type="button" value="OK"/>

図3. パスワード入力画面

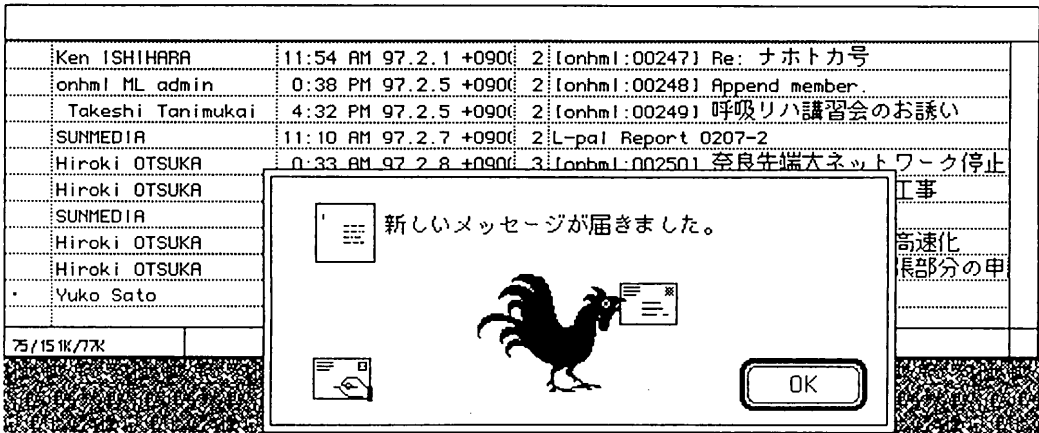


図4. メールが届いた知らせ

受信簿			
onhml ML admin	0:38 PM 97.2.5 +0900	2 [onhml:00248]	Append member.
Takeshi Tanimukai	4:32 PM 97.2.5 +0900	2 [onhml:00249]	呼吸リハ講習会のお誘い
Hiroki OTSUKA	0:33 AM 97.2.8 +0900	3 [onhml:00250]	奈良先端大ネットワーク
Hiroki OTSUKA	10:44 AM 97.2.10 +0...	2 [onhml:00251]	ネットワーク新設工事
Hiroki OTSUKA	0:03 AM 97.2.19 +0...	3 [onhml:00252]	院内ネットワーク高速
Hiroki OTSUKA	3:23 PM 97.2.22 +0...	2 [onhml:00253]	インターネット拡張部
Hiroki OTSUKA	6:29 PM 97.2.24 +0...	2 [onhml:00254]	Ether Talk 稼働端末
Yuko Sato	2:45 PM 97.2.27 +0...	2	文献依頼

図5. 受信簿

ファイル 編集 書筒箱 **メッセージ** 移動 操作 窓 10:40 AM

Yuko Sato 新規メッセージ %N 文献依頼

Subject: 文献依頼 返事 %R

Date: Thu, 27 Feb 1997 14:4...  
 To: fujimoto@onh.go.jp (Ats...  
 From: egsugar@onh.go.jp (Yu...  
 X-Sender: egsugar@ciel.onh...  
 Subject: 文献依頼  
 Content-Type: text/plain; c...  
 X-Mailer: Eudora-J(1.3.8.5-...

藤本さんへ  
 いつもお世話になります。  
 1) Alteration of pulse in  
 Hang WK; Chen HL; Hsu...  
 Biophysics Laboratory  
 Academia Sinica, Taipei,  
 Taiwan. 97-203 ISSN: 0192-415X  
 Am J Chin Med (UNITE...)

2) Resonance in the kidne...  
 Yu GL; Hang VL; Wang...  
 Biophysics Laboratory,  
 Academia Sinica, Taipei,  
 Am J Physiol (UNITED STATES) Oct 1994 267 (4 Pt 2) pH1544-8  
 ISSN: 0002-9513

〒540 大阪市中央区法円坂 2-1-14  
 国立大阪病院耳鼻咽喉科 http://www.onh.go.jp/  
 佐藤 佑子 Email: egsugar@onh.go.jp  
 TEL: 06-942-1331 FAX: 06-943-6467

リダイレクト転送  
 再送  
 新規メッセージを  
 返事を  
 転送を  
 リダイレクト転送を  
 削除 %D

図6. 転送 - 23 -

- 選択すると内容の変更ができます。受信したメールを「転送」にすると、ヘッダを含めてメッセージ全体に引用付(>)がつきますが、「リダイレクト転送」は、内容がほとんど変わりません。ただ、ヘッダの[From:]に( )書きで転送者の氏名とメールアドレスが付け加えられるだけです。
- (5) 依頼文献以外の内容(宛先・申込者・申込番号・書名など)を追加変更し業者宛に送信します。(図7)
- (6) 業者より文献が届くか或いは、何らかの返事があり次第利用者へ連絡をします。(図8)

#### (7) メールの整理

図書室にとって関係のないメールも送られてくるため、メールの整理が必要になってきます。そこで、図書室関係のメールは書簡箱を作成します。まず、整理したいメールを受信簿から選択し「移動」メニューから「New...」を選びます(図9)。そして、書簡箱に名前を入力し、「OK」をクリックすると、選択したメールは作成した書簡箱に移動します(図10)。すでに作成された書簡箱にメールを保存するときは、メールを受信簿から選択し「移動」メニュー内の「New...」の下に表示されている該当書簡箱を選びます(図9)。また、不要になったメールは「メッセージ」メニューから「削除」を選択するか、あるいは「移動」メニューから「ごみ箱」を選択します。

以上、電子メールを利用した相互貸借業務(L-pal システム利用)の流れを簡単に説明しましたが、あくまで業務の一端でしかありません。しかし、相互貸借様式にこだわることもなく、データ入力の手間も省け、送信時間も早いいため相貸業務に要する時間は短縮されました。その上、業者から逐次連絡が入って来るため、依頼文献の入手状況も把握できます。

また、この他にも、図書室からのお知らせ

や連絡事項などは「院内メーリングリスト」を利用します。メーリングリストとは、あらかじめ設定した特別なアドレス(例: onhml@onh.go.jp)に、メールを送ると登録されたメンバー全員に同じ内容のメールが同時に送られるしくみで、ペーパーレス化にもつながります。現在、「院内メーリングリスト」・「医長メーリングリスト」等が稼動中で、様々な情報交換の場となっています。

#### 4. おわりに

電子メールを利用しはじめてから1年が経過しようとしておりますが、まだ全職員が登録しているわけではありません。(現在、院内での電子メール利用者は300名)従って、通信し合う相手は限定されておりますし、ネットワークの新設工事および高速化が進められているため、時々トラブルが生じているのも現状です。しかし、相手の都合に合わせることもなく、24時間利用できるということで、忙しい医師との連絡手段には最適です。また、利用者から、図書室に対する意見や要望等が、こちらの意向とは無関係に送られてくることもあり、戸惑いを感じながらも、利用者の生の声として受け止め、今後の図書室運営に役立てていこうと思っております。

最後に、これからインターネットの導入を考えておられる方は、雑誌「BME」10巻2号55-61頁1996年「病院内インターネットの立ち上げ奮戦記」を参考にいただければ幸いです。



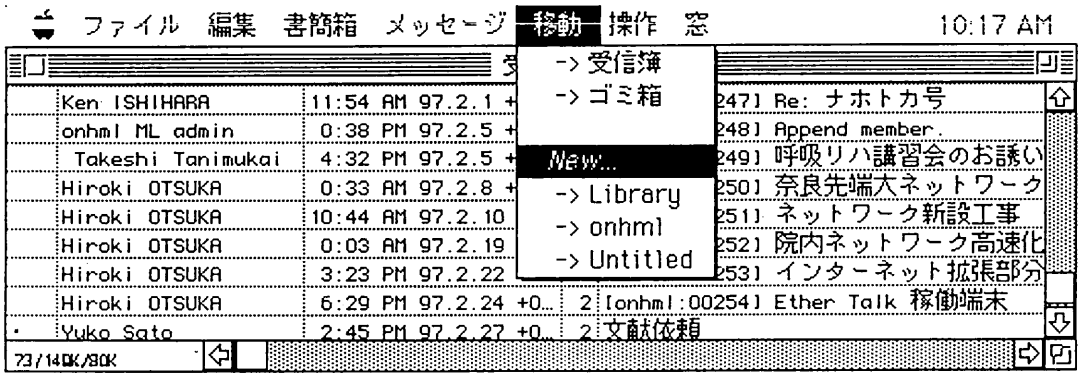


図9. 書簡箱作成

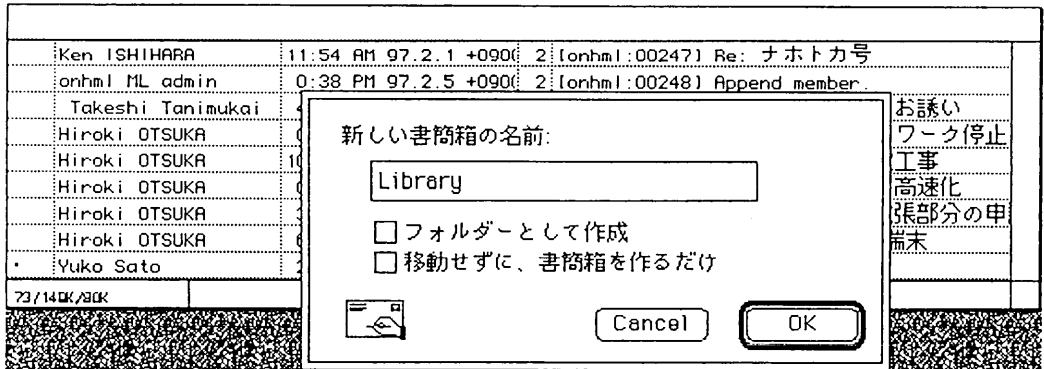


図10. 書簡箱の名前を入力